

保護者 様

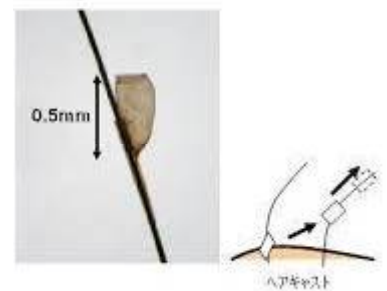
太田市立宝泉東小学校
校長 添田 竹文

頭髪（アタマジラミの卵・成虫）検査および、処置について（お願い）

頭じらみの発生が気になる季節となりました。頭じらみは、清潔か否かに関係なく子どもたちの遊びの中で簡単にうつります。頭じらみは、頭皮から血を吸うため、化膿したり湿疹となっ
てかゆがったりしますので、早急な駆除が必要です。ご家庭で頭髪を調べてくださるようお願いいたします。

●頭じらみ（成虫や卵）の見つけ方

- (1) 卵は、毛根近くに産み付けられ、髪の毛をよくかきあげて見ないと発見できません。後頭部や、耳の後ろに産み付けることが多いですが決まっています。
- (2) 卵は、最初は黒っぽく、数日で成虫が生まれ、破れた卵は白っぽくなります。
「ふけ」は指で簡単に取り除けますが、卵はしっかりついていることが多いです。
- (3) 生まれたばかりの成虫は、透き通っていて小さく、たいへん見つけにくいです。
- (4) 育った成虫は茶色でよく見えますが、動きが速いので髪の毛をかきあげても、すぐに隠れるため見つけにくいです。
電灯より太陽光のほうが見つけやすいです。



●アタマジラミが発見されたら、していただきたいこと

ていねいにシャンプーしても、しがみついているので、必ず駆除が必要です。

- (1) 卵・成虫のいずれの場合も、必ず薬品（スミスリン）の塗布剤か専用のシャンプーで駆除してください。（薬局にあります）
- (2) 卵は、一つ一つ時間をかけてしごいて取り除いてください。（毎日行う）
- (3) 髪の毛は短くし、毎日洗髪してください。
- (4) シーツ、枕カバーを、駆除できるまで毎日洗濯し、布団を干してください。
- (5) 毎日着替えさせてください。
- (6) 症状があり、改善されない場合は、皮膚科でご相談ください。

* 家族感染をしていることが多いので、確認してください。



耳の周囲

えりあし